

こっこめ通信 11 2002

ハ丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「台風通過で秋の深まり」号

10月上旬、猛スピードで北上した台風21号は、今年ハ丈近海を通過した台風の中で一番の被害をもたらしていききました。山の木々は海からの潮によって枯れてしまうものが多く、まるで紅葉でもしているかのようでした。それでも日が経つにつれ、枯れた葉を落とし、新しい小さな芽が出てくるのは、さすがハ丈島で生きてきた植物だと感心してしまいました。

10月も下旬になると山の上から秋が深まり始め、イズノシマダイヤモンドソウやセンブリ、ハチジョウアキノキリンソウ、ツフブキなどが咲き出してきました。

さて、今月は台風21号の被害とこれからが見頃の花のお話です。

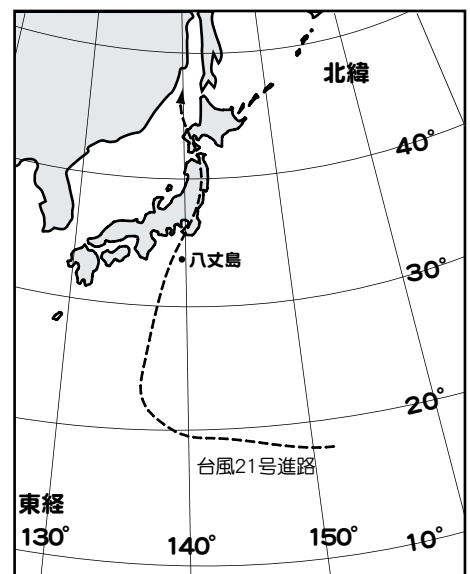
猛烈台風21号の爪痕

9月27日に発生した台風21号はゆっくりと西に進んだあと、北に向きを変えたとたんスピードを速め、ハ丈島の西を通過していききました。勢力が強いまま島に近付き、時速65kmとスピードが速かったにも関わらず大きな被害が出てしまいました。

中でも高波の被害が大きかったようで、大淵浦園地ではトイレが破壊され、大きな岩がゴロゴロとしていました（写真左下）。乙千代ヶ浜でも高い位置にあったトイレやあずまやが全壊するほどでした。

藍ヶ江漁港では堤防が一部崩れてしまい、港の中に係留してあったカヌーも高波の被害に遭い、流失してしまったもの（どこに行ったかわかりません）や、大破してしまったものもありました。（写真右下）

今回の台風は、スピードが速く、島が暴風域に入っている時間がそれほど長くなかったですが、もしスピードが遅かったらと思うとぞっとしてしまいます。



波打ち際には、たくさんのゴミが打ち上げられていました。そのゴミに混じって、いろいろな種類の魚の力尽きた姿も目に付きました。

右の写真はダイバーに人気のある魚「タテジマキンチャクダイ」、このような大きな魚が打ち上げられてしまうほど、波の威力はすごかったようです。



また、「ウミスズメ（魚です）」の姿はほとんどの波打ち際で見られました。この魚は、ハコフグの仲間で体が硬いために波の影響を受けやすかったと思われます。あまりの数に海の中にはいなくなってしまったのでは？と思いましたが、台風通過後の海中調査で、確認できてほっとしました。



これから見頃の花たち

10月も終わり、島もだんだんと涼しくなり、やっと季節の変化を感じるようになってきました。植物たちも、山の上から、晩秋に見頃になるものが咲き始めています。

右の図は、そのような植物の花の見頃を表しています。しかし、この時期だけに咲くわけではなく、気温の変化によって咲いていない時や時期はずれに咲く場合もあります。基本的には標高の高い場所から咲き始め、低い場所へ降りてくる場合が多いようです。

また、花ではなく実が付いてくる植物も多く、アオノクマタケランの赤い実やスダジイから落ちてくる椎の実も見かけるようになります。

黄色いやクシソウの花や紫のハチジョウアザミの花など、他にもいろいろな花が島のあちこちで見られます。

	10月	11月	12月	1月	2月
ノコンギク	■	■	■	■	■
センブリ	■				
ハチジョウ アキノキリンソウ	■	■			
イズノシマ ダイヤモンドソウ	■	■	■	■	■
ツワブキ		■	■	■	■
イソギク		■	■	■	■
ヤブツバキ			■	■	■
キダチアロエ			■	■	



ノコンギク



ツワブキ



ハチジョウアキノキリンソウ

ノコンギク : 島ではどこでも見られるキク科の多年草。白っぽいものと薄紫のものがあります。

センブリ : 町中より少し高い場所で見られるリンドウ科の越年草。薬草としても有名です。

ハチジョウアキノキリンソウ : 八丈富士や三原山に咲くキク科の多年草。葉が厚く光沢があり、背丈が高くなりません。

イズノシマダイヤモンドソウ : 海岸から山の上まで見られるユキノシタ科の多年草。花が「大文字」でかわいいです。

ツワブキ : 島ではどこでも見られるキク科の多年草。大きな黄色い花がよく目立ちます。

イソギク : 海岸近くで見られるキク科の多年草。この花が咲くと匂いですぐにわかります。

ヤブツバキ : ツバキ科の常緑高木。椿油で有名ですが、木を焼いた灰汁は、黄八丈の媒染に使います。

キダチアロエ : 昔、島に持ち込んだ南アフリカ原産の多肉植物。紅色の花を咲かせます。



センブリ



キダチアロエ



イズノシマダイヤモンドソウ

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に八丈植物公園季節調査会を開催しています。この行事は、植物公園内の生きもので季節を感じようという趣旨です。毎回見られる植物がどのように変化していくのか、また、どんな鳥や昆虫が見られるかも観察しています。

前回は１０月１３日に観察会を行いました。下の表が調査記録です。

八丈植物公園季節調査					
平成 14 年 10 月 13 日（日） 13 時 30 分～ 15 時					
参加者・伊藤、青柳、安彦、辻村、伊勢崎、菊池、V.C. 菊池				(平成 14 年第 9 回)	
NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草 本					
1	カタバミ	花と実	41	ハキダメギク	花
2	サクロソウ	実	42	イワニガナ	花
3	メリケンカルカヤ	種	43	ハチジョウイタドリ	雄花
4	アキノエノコログサ	種	44	コブナグサ	蕾
5	ケナシヒメムカシヨモギ	種	木 本		
6	マメグンバイナズナ	種	1	シマクサギ	台風で傷んだ実
7	メヒシバ	種	2	タイミンタチバナ	実
8	ヒナギキョウ	花と実	3	アオキ	若い実
9	オヒシバ	種	4	オオムラサキシキブ	台風で傷んだ実
10	オニタビラコ	花と種	5	ホルトノキ	実
11	エノコログサ	種	6	ヒメユズリハ	熟した実
12	イガガヤツリ	種	7	モッコク	赤くなった実
13	ウスベニニガナ	花と種	8	シチトウエビズル	熟した実
14	コマツヨイグサ	花と実	9	イヌビフ	実
15	テリハノブドウ	実	10	モチノキ	若い実
16	アシタバ	花	11	オオバヤシャブシ	実
17	ツツブキ	蕾	12	ヤブツバキ	蕾
18	チヂミザサ	花	13	マンリョウ	若い実
19	スイカズラ	若い実	14	ガクアジサイ	未熟な実
20	アオツツラフジ	若い実	15	トベラ	若い実
21	オニドコロ	種	シダ植物		
22	アキノノゲシ	蕾	1	オニヤブソテツ	
23	ニシキソウ	花	2	タチシノブ	
24	アオノクマタケラン	色付き始めた実	3	タマシダ	
25	タケダグサ	花	4	ホシダ	
26	ススキ	花	5	オオタニワタリ	
27	ハチジョウアザミ	花	6	ヒトツバ	
28	ツユクサ	花	7	ノキシノブ	
29	ハチジョウシュスラン	花	8	カナワラビ	
30	ナキリスゲ	実	9	オクマワラビ	
31	ノコンギク	花	10	イタチシダ	
32	エダウチチヂミザサ	花	11	ハチジョウシダ	
33	シマササバラ	枯れた花柄	12	ホラシノブ	
34	ウリクサ	花	13	マツバラ	
35	ヒノキバヤドリギ	実	14	シチトウハナワラビ	
36	イヌタデ	花	15	カニクサ	
37	ヒメジソ	花	16	イシカグマ	
38	コセンダングサ	花と種	17	アスカイノデ	
39	ヤブマオ	実	18	ナチシケシダ	
40	ベニバナボロギク	花	19	ナンカイイタシシダ	
今回は植物 78 種を観察しました。					
※ビジターセンターでは八丈植物公園の季節変化の公開調査を月 1 回程度行なっています。					
興味のある人は窓口でお問い合わせください。 植物の名前をこれから覚えたいと思っている人など大歓迎。					

八丈島では、内地とは少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、植物公園でも見ることができる「ハチジョウシュスラン」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウシュスラン *Goodyera hachijoensis*

常緑樹林の薄暗い場所に生えるラン科の多年草。花序は淡黄色で 8 月～ 9 月にたくさんつきます。

一般的なハチジョウシュスランは、葉の中央に白いほかしが入っています。また、葉に白い網の目状のあるタイプや葉に模様のないタイプ（右写真）など様々なものがあり、これから整理されていくと思われます。

2002 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時間です。
左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
 この色の日は 特別行事があります					1	2 ガイドウォーク
3 ガイドウォーク	4 ガイドウォーク	● 5	6	立冬 7	8	9 ガイドウォーク
03 : 46 09 : 46 15 : 53 22 : 11	04 : 38 10 : 29 16 : 21 22 : 47	05 : 28 11 : 08 16 : 49 23 : 24	06 : 18 11 : 45 17 : 17	07 : 07 00 : 02 17 : 46 12 : 20	07 : 58 00 : 42 18 : 15 12 : 56	02 : 50 08 : 59 15 : 25 21 : 37
10 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	11	☾ 12	13	14	15	16 ガイドウォーク
09 : 53 02 : 07 19 : 15 14 : 18	11 : 08 02 : 57 19 : 51 15 : 32	12 : 31 04 : 00 21 : 08 18 : 09	05 : 23 19 : 55 13 : 30	00 : 15 06 : 50 14 : 08 20 : 33	01 : 59 07 : 58 14 : 38 21 : 01	02 : 59 08 : 47 15 : 04 21 : 28
17 ガイドウォーク	18	19	☉ 20	21	小雪 22	23 ガイドウォーク 八丈学講座 「地層断面を観察しよう」
03 : 44 09 : 27 15 : 28 21 : 54	04 : 23 10 : 03 15 : 53 22 : 22	04 : 59 10 : 35 16 : 17 22 : 50	05 : 35 11 : 06 16 : 41 23 : 19	06 : 10 11 : 35 17 : 05 23 : 50	06 : 46 12 : 05 17 : 30	07 : 24 00 : 23 17 : 56 12 : 35
24 ガイドウォーク	25	26	27	☾ 28	29	30 ガイドウォーク
08 : 06 00 : 59 18 : 25 13 : 09	08 : 55 01 : 39 18 : 58 13 : 51	09 : 54 02 : 26 19 : 42 14 : 54	11 : 04 03 : 24 21 : 01 16 : 39	12 : 14 04 : 37 23 : 23 18 : 35	06 : 01 19 : 42 13 : 10	01 : 24 07 : 19 13 : 53 20 : 29

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じよう
11 / 10 (13 : 30 ~ 約 1 時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

八丈学講座 「地層断面を観察しよう」

毎月行っている八丈学講座、今回は「地層断面を観察しよう」です。
11 / 23 (13 : 30 ~ 約 1 時間半)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

14 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

15 : 00 ~ 八丈・四季・人・自然

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター

2002.11.1 第 18 号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 30 年中無休 (入場無料)

〒 100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷 2 8 4 3

電話 : 04996-2-4811 Fax : 04996-2-4888

(ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます)